



医療法人 凌雲会

MEDICAL CORPORATION RYOIN GROUP

「映画に行きたい」外出に向けての取り組み

～COPMを活用した関わりが生活意欲の向上に繋がった症例～



○ 竹内 陽子¹⁾
高田 信二郎³⁾

高岡 光弘¹⁾ 稲次 正敬²⁾ 湊 省²⁾ 稲次 美樹子²⁾

医療法人 凌雲会 老人保健施設 昂¹⁾

医療法人 凌雲会 稲次整形外科病院²⁾

独立行政法人 国立病院機構 徳島病院³⁾

はじめに

精神的に落ち込みやすい症例に
カナダ作業遂行測定（以下、COPM）
から映画に行きたいという希望に
ついて支援を行った。
一人での外出を目指し、自信の獲得
やQOL向上に向けた取り組みを
報告する。



症例紹介

- ・年齢・性別：60代女性
- ・疾患名：HTLV-1関連脊椎症（17年前）
くも膜下出血（7年前）
- ・介護度：要介護2、身体障害者手帳1級
訪問リハ週3回利用（6年前から）
- ・ADL：両下肢麻痺にて車椅子使用、
排泄はトイレにて自己導尿、
入浴は夫の一部介助（BI 75/100点）
- ・IADL：夫の一部介助にて可能
外出は週1回程度（FAI 19/45点）



・精神面：訪問リハ介入時から落ち込みやすく悲観的な発言が度々聞かれた。

病気になる前の自分に戻りたい

先のことを考えると不安、早く死ねたらいいのに

自主トレやしたいと思う事が続かない・・・楽しんでできる事が無い



そこで、趣味活動として折り紙を提案



COPMでの評価

本人がしたいと思う、
する必要がある活動

重要度

遂行度

満足度

1. 車や交通機関で外出
2. 車椅子での屋外移動
3. 手芸などの趣味活動
4. 料理

8

7

6

8

5

3

5

6

6

10

8

8

本人の夢:宝くじが当たったら映画館の
近くに家を建てたい、一人でいつでも映画
を観に行けるから

本人のやって
みたいを目標に

車椅子でもバスは乗れるだろうか
一人で映画に行けるか試してみたい



外出方法

①移動手段は
バスと夫の送迎

②バス会社へ確認
と介助の依頼

③バス停・外出先の
下見、写真での記録

④映画・バスの時刻
に合わせて外出計画

外出訓練

①バスの乗降

②介助なしでの
車椅子移動

③トイレ動作

外出時の一番の不安

今まではなるべくトイレの
心配がない時間での外出

バスの乗降

①行先・時間を
確認して乗車

②本人の介助依頼と
運転手の介助の確認

③整理券を取る、降りる際に
ボタンを押すなど手順確認
・乗車中の車椅子座位姿勢、
危険な面はないか

④帰りには夫への連絡
・身障手帳提示や料金
支払いなど対応



車椅子移動、チケット購入や買い物

①エレベーター
の操作

②一人での車椅子移動
(買い物かごを膝にのせて
の移動や段差などの
乗り越え)

③映画館内の
スロープ移動(7m)

④買い物時の支払い
や映画のチケット購入
などの対応



トイレ動作

①右手すりを使用し2カ所での
介助なしでの移乗やトイレ動作
(実際に自己導尿も実施)



本人の不安

トイレによって手すりの
位置や便座の高さも違う

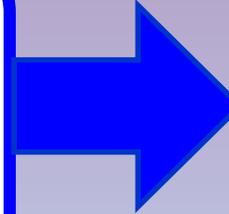
自宅トイレと同じ
方法で壁に膝を
当てて移乗が
できるだろうか？

②緊急時の呼び出しボタン
でスタッフの対応を確認

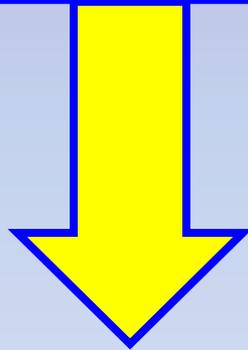


経過

- ・外出手順の作成
- ・バス会社への連絡
手順の作成



外出訓練
3回実施



一人での外出計画やバス会社への連絡、
乗降が可能となった。

しかし、3回の外出を通して不安な点もあり。

バスでの外出について

①前日に徳島バス(088-622-1811)に連絡する。

「明日、鍛冶屋原線の板野駅南から、何時何分発の便に車椅子でフジグラン(ゆめタウン)まで車椅子で乗りたいので、乗り降りの介助をお願いします。」

★係りの人が当日の便がノンステップバスであるかを確認し、当日の運転手さんに連絡してくれます。

②当日 (バス停まで)

化粧 5分、服の着替え 10分
・身障手帳を持っているか確認、その他忘れ物がないか確認
・バスの出発時刻の 5分前～靴を履いて、旦那さんの車へ移動
鞆を預けて、旦那さんの車へ乗り込む。5分
・バスの出発時刻の 5分前に自宅を出てバス停へ向かう
自宅からバス停まで車で4分

③(バス停)

- ・バスが来たら入口に運転手を呼ぶボタンがある場合は押す。
- ・運転手さんの介助で乗りますが、入口の整理券を取ってもらう。
- ・駅で降りる場合は必ず【つぎ とまります】のボタンを押します。
- ・降りる際に身障手帳の提示、整理券と運賃を運転手さんに渡す。

④(帰り)

- ・帰る1時間ぐらい前には徳島バスに連絡し乗降介助をお願いします。

「今日、鍛冶屋原線のフジグラン(ゆめタウン)から、何時何分発の便で板野駅南まで車椅子で乗りたいので、乗り降りの介助をお願いします。」

- ・帰りのバスの中では旦那さんへのお迎えの連絡を忘れずに。

問題点

①バスの乗降介助に時間がかかる(5分程度)為、他の利用者の反応が気になる



②介助法の理解が不十分であり、乗降介助に不安あり

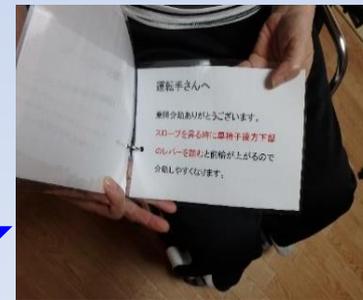
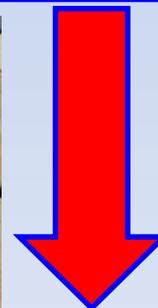
対策

利用する時間帯を考慮
通勤や通学時間を避ける

写真で記録した乗降
手順・注意点を再確認

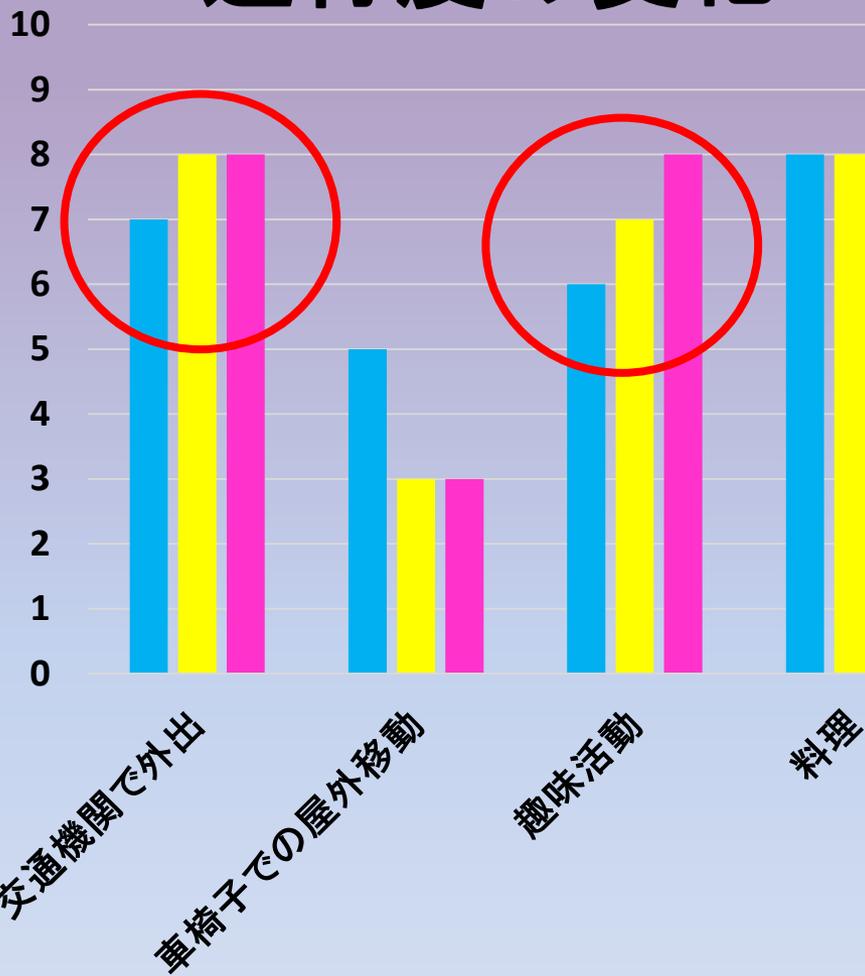
身障手帳の提示や料金
支払いの迅速な対応

運転手に介助法を提示

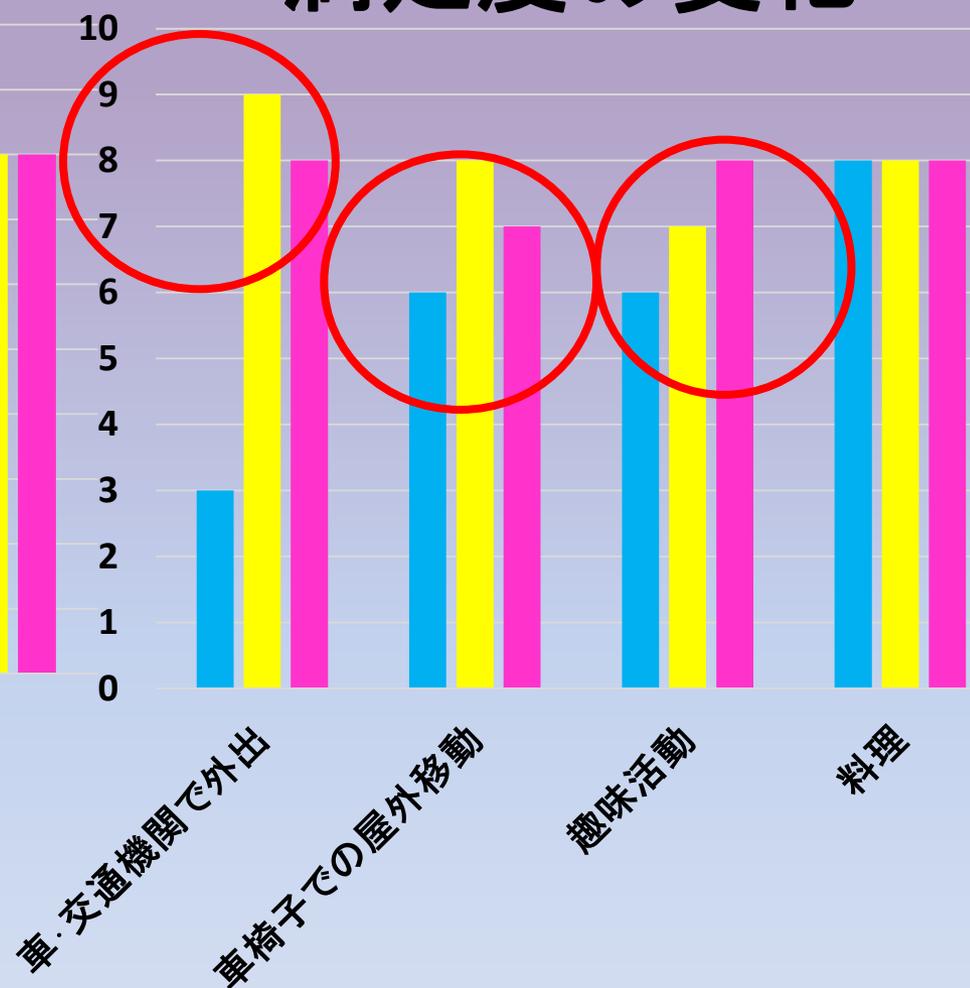


バス会社へ介助法の伝達

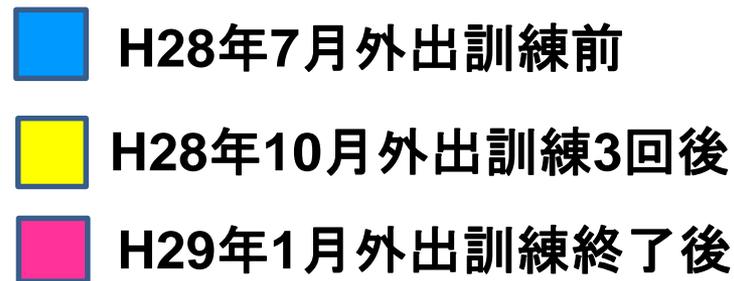
遂行度の変化



満足度の変化



外出訓練前から3カ月
ごとのCOPM評価結果



結果

- 自主訓練を開始
- 苦手だったインターネットで映画や外出先の情報検索
- 外出頻度の増加
FAI 19/45点→21/45点(交通機関の利用や外出頻度増加)
- 本人が介助者付き添いでの旅行を探し
新たな目標が出来た
- 趣味活動も受動的→能動的な活動へ
意欲的な発言が多くなった



行動変容・心境の変化が見られた

考察

COPMを活用し生活意欲の湧く目標設定

- ➡ 訓練での成功体験の繰り返し
本人の自信や生活意欲の向上

失敗をせず外出を継続する為に

- ➡ 外出時の手順・注意点を記録し作成
失敗を想定しての訓練も重要

インフォーマルサポート、外出先での援助を利用

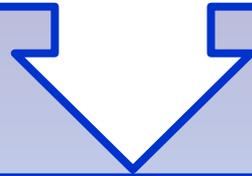
- ➡ 一人で車椅子での外出も難しくない

利用者の希望の実現には

- ➡ 他職種・ご家族と目標を共有、外出時に
関わる方とサポートできる環境が重要

今後の展開

- ・折り紙をOT作品展へ出展
- ・地域の折り紙クラブへの参加



地域の社会資源の活用
本人に合った社会参加
のきっかけを提供

楽しみや
生きがい

社会での
役割獲得

自信の向上
精神面安定

趣味を生かし
他者との交流

外出の増加
活動性向上

訪問リハビリから多くの方に
希望が与えられますように……



ご清聴ありがとうございました



MEDICAL
CORPORATION
RYOUN GROUP

医療法人 凌雲会 老人保健施設 昴



MEDICAL
CORPORATION
RYOUN GROUP

医療法人 凌雲会 **老人保健施設 昂**



MEDICAL
CORPORATION
RYOUN GROUP

医療法人 凌雲会 **老人保健施設 昂**



MEDICAL
CORPORATION
RYOUN GROUP

医療法人 凌雲会 **老人保健施設 昂**



MEDICAL
CORPORATION
RYOUN GROUP

医療法人 凌雲会 **老人保健施設 昂**



MEDICAL
CORPORATION
RYOUN GROUP

医療法人 凌雲会 **老人保健施設 昂**



MEDICAL
CORPORATION
RYOUN GROUP

医療法人 凌雲会 **老人保健施設 昂**



MEDICAL
CORPORATION
RYOUN GROUP

医療法人 凌雲会 **老人保健施設 昂**



MEDICAL
CORPORATION
RYOUN GROUP

医療法人 凌雲会 **老人保健施設 昂**